川口町公民館報
公民館報
第32号
発行人 関 平吉
編集人 金子 真
印刷所 山種党印刷所

"激浪"町の中心部を襲う
四十五年ぶりの大洪水
……川口町外数市町村に災害救助法適用さる……

突りの収穫を前に相ついでる田畑への浸水はぼう大な損しゆう来した台風は各所にそ害を与えた。今までに判明した被害状況は左の通りである

一、浸水場所
川口町字川口、牛ケ島、野田、中新田、川岸、和田津の一部

二、増水の日時
床上浸水 一六〇世帯
床下浸水 八七七人
三、堤防決壊 六一世帯
四、被害状況
(一部推定)
五、死傷者 死者 なし
負傷者十名程度
六、土砂流入田 一一〇ヘ
七、堤防決壊 五ヘ
八、堤防決壊 一一〇米
九、道路決壊 六〇米
十、被害額 (一部推定)
一、浸水家屋 二二一戸
二、被害人員 一二〇〇人
三、田冠水 五〇〇町歩
四、畑冠水 三五ヘ
五、流失田畑 五ヘ
六、倒伏水田 一一〇ヘ

浸水 昭和三十三年九月十八日午前九時半頃から
信濃川、魚野川増水により逆流水及び冠水
四、被害状況
1. 浸水家屋 二二一戸
2. 罹災世帯数 一四五戸
3. 損害見積 調査中
5. 流失田畑
6. 倒伏水田

合宿講習会を終えて

角張 喜一郎

第五回川口町青年合宿講習会は川口町の明日を担う若き青年等の同胞六十余名が一堂に集まり感会かつ有意義の内に終了した。

個々が日頃の生活の中の苦しみや悩みを語り同じ境遇の中で共通の問題をいかに解決すべきかについて研究し協議し勉強を受けた。

顧みくばこの結果が単なる話し合いに終ることのない様に個々が農村川口の明日を期待される青年たることを自覚し互いに手をとり励まし合つて一歩一歩、着実な結果を作りあげる様に努力しよう。それは決して生やさしいことではないと思う。しかしそれをやりぬく闘志に燃える青年の仲間を信頼したい。

二日間で結ばれた互いの友情の糸も、只この時だけのものであつてはならない。ますます強力性に富んだ強力なものに育てよげたい。表面的な結びつきより、心と心の結びつきがしつかり出来た時始めて青年等の仲間作りは出来上るのだ。

初秋の夜の星空に、炎々と燃え上がる火を囲んで楽しくすごしたキャンプファイヤーあの時の歓喜、親しみをそのままに否それ以上の気持でこれからもゝんばろう。より豊かな、より楽しい、より明るい生活と、より住みよい場所を作る為に……。

青年時代の情熱を一つに結集し、青年時代の尊い想い出として永久にのこる何かを作りあげたいと念じているんだが……会員諸君の発言を期待したい。

合宿講習会感想

山の相川青年会 樋口 昭治

合宿講習会の感想文を書く様にと二日目まとめの班会議の時会長に宣言された。感想文といつても大した事も書けそもないが私として気のついた点を二、三と今後の希望を書いてみたいと思います。合宿講習会も回を重ねる事此度で第五回を終つた訳であり其の内二回から今まで四回に渡り私も参加させて頂きました、其の中で一番進歩されたと思うことは受講生の発言力が向上してきた事と思います中でも特に女子の方々が昨年一昨年に比べてぐんと発言力が増してきた様に感じました。特に本講習会で男女別の話し合いがもたれ、其の後の総会話し合いの結果を聞きの話し女子の話し合いの会場は男子の話し合いの会場に勝つていない と言つていたのは女子の発言する機会を作つてやらなかつた様な気がしました。本当に自分達で考近に感じ考えている事があれば発言せざるを得なくなつてくるものと、今度将に痛感致しました。この点から言つて今講習会の男女別話合いの機会を作つたという事は、本部及び開催された方々に敬意を表します。

次に各青年団員に非常に問題意識が深まつて来た事を強く感じました。二回三回目頃の講習会は只ばくぜんとしたテーマーをかかげて討議し合かつていて自分達の本当の苦しみや、なやみを解決して新しい道を見い出そうという点が少くなかつた様に思われましたが、昨年、今年あたりから本当に自分達で感じている青年団問題とか、農村の生活改善に対する問題とか云う事柄が取上げられて、研究、討議します。これが本当のこの川口町青年合宿講習会の進歩してきた点と思います。

それと良かつたと思つた事は講師の梅沢氏を選んだ事であります。自分で実際に苦労をし、研究をして今日にいたつた事を我々に話して下さる人こそ本当の指導者であり、リーダーであると思います。今後共講師選択の際はこういつた点を良く検討して選んで頂きたい。

次に本講習会の第一日目の受講者の集まりが非常に悪るかつた事を少し考えてみたいと思います。

私達が行き倒講式と云うのに集つた人をみると僅か二十二日間を仕事をなげすてる熱心な人々の集まりであるのでせめて集まる時間迄には皆んな集まつて来て、意義ある開講式にしたいものと考える。始めて受講する人々はなおさらの事、オリエンテーションにより講習会の機構運営方法等を良く知つて頂きたい。それとこの講習会は二日間の少くない日程で、少しも多きる問題をとりあげすぎた事が失敗したのではないでしようか。誰しも少しの時間で少しでも多く研究したいと思うことは共同でしようが、[illegible]様にあまりプログラムを[illegible]すぎて、ようやく[illegible]入つてきた頃に[illegible]聞が来てしまい、問題をとことんまで研究する事の出来なかつた様に思う。もう少し時間にゆとりをもつようにして、一つの問題でも良く研究し合い、解決の糸口を見つけ、自分達のものにする様にしたいものである。

しかしこの講習会でも各自が学び、研究し合つた成果は大きいものと思う。お互いが各支部又は各自の問題を持ち寄り、大勢で議研究して、又各自がもち帰り、お互いの良い点を学び合つて、今後の青年活動に役立せておられる事と信じております。

この講習会を機会に皆んなが集き仲間となり、新しい川口町の発展に、新農村建設に[illegible]

今迄女子の発言が少ない少なくとも思います。

[illegible]

講習会を省りみて

山の相川青年会 森山 保一

楽しかつた講習会も終り、受講生は講習会で習つた事を生かし、活躍されている事と思います。

私も毎年講習会には行こうと思い乍らも色々事情が出来て参加出来なかつたが、今年こそは参加出来ようと思います。しかし久しぶりの講天である為仕事が忙しいので思つたが、話したら案外簡単に承知してくれた。その続は嬉しく、小学校時代の遠足に行く様な嬉しさで、なかなかねつかれなかつた。

朝とびおき仕度をし、会場までは私達の所から遠いので早目に出発し自転車もいつも[illegible]より軽く走つている様であ[illegible]

会場にはもう若人の元気なすがたがたくさん見え、私も受付をすませ、当てられた班に入つていつたが、初めてこ[illegible]

[illegible]

[illegible]